2018年5月　1日　　No.128　　発行責任者　田中　孝史

かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶんかべしんぶんかべしん

第１２８号

郵政産業ユニオン PIWU TOKYO
郵政産業労働者ユニオン東京地方本部
104-0031 東京都中央区京橋3－6－3
京橋通郵便局5F
TEL・FAX 03-3535-5447
piwutokyo@yahoo.co.jp

新年度になっても大変な実態

都内で起こっている職場状況報告

都内Ａ局の集配で、３月末で２０代の新一般職の女性と３０代の副班長が辞めていきました。女性は「仕事がきつくて身体がもたない」、副班長は「こんな会社でやってられない」と言ったそうです。副班長には私たちの組合員が「このご時世で辞めない方がいい」とアドバイスしました。

しかし、「お金とか関係ない。もうイヤだ。人間らしい労働をしたい」と返してきたそうです。朝出勤すればアマゾン等の追跡ゆうメールが山のように積まれ、書留、料金ものを含めると記録郵便が一区あたり１５０本。出勤すれば残業で定時に帰れるのは１年に数回。こうした労働が嫌になったのです。

郵便では書留の担当者が２人だったのが辞めてしまい１人配置（ワンオペ）になっています。そのために書留の再配達の依頼で夜間物を集配への交付が夜８時になることもあります。その時間では集配担当者がお客様の希望する夜９時までの配達に間に合わなくなることもあります。

別の局ですが、４月に５８歳の班長が異動になりました。この年代の異動は集配には過酷です。新しい地域を最初から覚えなければなりませんから、並大抵ではありません。そのことを思うとこの人は５月一杯で退職するそうです。今までの局に局にいれば定年まで働けたし、再雇用社員として６５歳まで働くことも可能でした。そうしたことでは今回の人事異動は年配者を退職に追い込む発令がされたのです。

こうした職場を見ますと、今こそ働いている人を大切にした労働環境、労働条件の改善が急務です。皆さん、郵政ユニオンに加入して一緒に頑張っていきましょう。

最低賃金１５００円求めて統一行動

４月15日、最低賃金の引き上げを求めて世界中で統一行動が行われました。これに呼応して宣伝と新宿駅を一周するサウンドデモが300人で行われました。「暮らせる賃金よこせ」「公文書改ざん許さない」のサウンドデモには外国人、若者からＶサインが多く寄せられました。

んぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶんかべしんぶんかべしんぶんか